



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年4月24日

上場会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
コード番号 4765 URL <http://www.sbiglobalam.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO (氏名) 小笠原 靖行

TEL 03-6229-0812

定時株主総会開催予定日 2026年6月17日 配当支払開始予定日 2026年6月1日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月16日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 27,859 | 140.8 | 5,154 | 127.1 | 5,589 | 117.9 | 3,073 | 86.6 |
| 2025年3月期 | 11,568 | 14.1 | 2,269 | 7.5 | 2,565 | 2.2 | 1,646 | 3.6 |

(注) 包括利益 2026年3月期 4,657百万円 (272.6%) 2025年3月期 1,250百万円 (11.0%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-----------------------|----------------|----------|----------|
| | 円銭 | 円銭 | % | % | % |
| 2026年3月期 | 28.30 | 28.26 | 12.9 | 15.7 | 18.5 |
| 2025年3月期 | 18.37 | | 10.6 | 13.9 | 19.6 |

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 2026年3月期 | 53,027 | 41,925 | 61.4 | 235.91 |
| 2025年3月期 | 18,258 | 15,410 | 83.5 | 169.98 |

(参考) 自己資本 2026年3月期 32,570百万円 2025年3月期 15,242百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2026年3月期 | 2,681 | 910 | 2,187 | 21,848 |
| 2025年3月期 | 2,007 | 359 | 2,013 | 4,008 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 百万円 | % | % |
| 2025年3月期 | | 8.75 | | 13.25 | 22.00 | 1,972 | 119.8 | 12.6 |
| 2026年3月期 | | 9.00 | | 13.75 | 22.75 | 2,113 | 80.4 | |
| 2027年3月期(予想) | | | | | | | | |

2027年3月期の配当予想額は、現時点で未定であります。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

業績予想につきましては、未定であります。

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 11 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

SBI岡三アセットマネジメント株式会社、SBI岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社、OCP1号投資事業有限責任組合、OCP2号投資事業有限責任組合、レオス・キャピタルワークス株式会社、レオス・キャピタルパートナーズ株式会社、RheosCP1号GP有限責任組合、RheosCP1号投資事業有限責任組合、フィナップ株式会社、株式会社Kiffy、レオス・エンジェル1号投資事業有限責任組合

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|--------------------|----------|---------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2026年3月期 | 138,064,311 株 | 2025年3月期 | 89,673,600 株 |
| 期末自己株式数 | 2026年3月期 | 1,799 株 | 2025年3月期 | 125 株 |
| 期中平均株式数 | 2026年3月期 | 108,610,035 株 | 2025年3月期 | 89,673,477 株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日 ~ 2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期 | 3,066 | 97.3 | 2,253 | 111.7 | 2,463 | 107.1 | 2,236 | 124.5 |
| 2025年3月期 | 1,554 | 94.2 | 1,064 | 227.3 | 1,189 | 132.4 | 996 | 233.4 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期 | 20.59 | 20.56 |
| 2025年3月期 | 11.12 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|--------|--|--------|--|--------|--|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | | 円 銭 | |
| 2026年3月期 | 32,564 | | 26,102 | | 80.0 | | 188.63 | |
| 2025年3月期 | 15,448 | | 9,306 | | 60.2 | | 103.78 | |

(参考) 自己資本 2026年3月期 26,042百万円 2025年3月期 9,306百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日 ~ 2027年3月31日)

業績予想につきましては、未定であります。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2026年4月24日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当連結会計年度の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当連結会計年度の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当連結会計年度のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (企業結合等関係) | 12 |
| (セグメント情報等の注記) | 15 |
| (1株当たり情報) | 19 |
| (重要な後発事象) | 20 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

当連結会計年度において、当社グループの資産運用事業は飛躍的な成長を遂げました。資産運用残高は順調に拡大し、足元では13兆円を突破する規模に到達しております。近年の継続的な成長に加え、当期に実施した組織再編の効果も相まって、国内資産運用業界におけるプレゼンスは大きく向上し、業界上位に位置する規模へと躍進いたしました。

こうした成長は、グループの中核を担う3社すべてにおいて、運用残高の大幅な拡大が実現したことによるものです。SBIアセットマネジメント株式会社、SBI岡三アセットマネジメント株式会社、レオス・キャピタルワークス株式会社の3社は、それぞれ異なる強みと投資戦略を背景に、高い成長を同時に達成しております。

SBIアセットマネジメント株式会社においては、「SBI日本高配当株式ファンド」を起点とした四半期決算型の高配当株ファンドシリーズが、低コストと安定的な分配ニーズを捉えた商品として個人投資家から高い支持を獲得し、資産運用残高の拡大を牽引いたしました。また、SBI岡三アセットマネジメント株式会社においては、「ROBOPROファンド」が高い運用パフォーマンスを背景に資金流入を加速させ、資産運用残高の急拡大を実現しております。さらに、レオス・キャピタルワークス株式会社においては、未公開株を組み入れる「ひふみクロスオーバーpro」が、規制緩和の追い風も受けながら独自性の高い商品として競争優位を確立し、運用残高の増加に大きく寄与いたしました。

運用3社がそれぞれ特色ある運用商品を展開し、各社の強みを活かした成長を実現したことにより、グループ全体の運用残高は大きく拡大し、成長基盤の強化が進展しております。

このような事業基盤の拡充を背景に、当連結会計年度の業績は大幅な成長を遂げました。売上高は前連結会計年度の11,568百万円から27,859百万円（前期比2.41倍）と過去最高を更新いたしました。

利益面においては、事業拡大に伴い売上原価および販売費及び一般管理費は増加したものの、収益基盤の強化によりこれを吸収し、営業利益は前連結会計年度の2,269百万円から5,154百万円（同2.27倍）となり、過去最高益を達成いたしました。また、経常利益は前連結会計年度の2,565百万円から5,589百万円（同2.18倍）となり、17期連続の増益および15期連続の過去最高益を更新しております。以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は3,073百万円（同86.6%増）となり、収益力の一層の強化が確認される結果となりました。

売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の全てにおいて大幅な増益となり、当連結会計年度は、次なる成長ステージへの飛躍に向けて事業規模及び収益基盤の双方を大きく拡大した一年となりました。

① 連結業績の概要

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) | | 増減 | |
|-----------------|--|--------|--|--------|------------|-------|
| | 金額(千円) | 利益率(%) | 金額(千円) | 利益率(%) | 金額(千円) | 比率(%) |
| 売上高 | 11,568,990 | | 27,859,646 | | 16,290,655 | 140.8 |
| 営業利益 | 2,269,274 | 19.6 | 5,154,581 | 18.5 | 2,885,306 | 127.1 |
| 経常利益 | 2,565,494 | 22.2 | 5,589,818 | 20.1 | 3,024,324 | 117.9 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,646,935 | 14.2 | 3,073,277 | 11.0 | 1,426,341 | 86.6 |

連結売上高は14期連続の増収、7期連続で過去最高売上を更新しました。

連結営業利益は3期連続の増益、過去最高益を更新しました。

連結経常利益は17期連続の増益、15期連続で過去最高益を更新しました。

連結最終利益（親会社株主に帰属する当期純利益）は2期連続で増益となりました。

② セグメント別・サービス別販売実績

| セグメント別売上高 | 前通期連結累計期間 2024年4月1日から 2025年3月31日まで | | 当通期連結累計期間 2025年4月1日から 2026年3月31日まで | | 増加率 (%) |
|-----------------|--|--------|--|--------|------------|
| | 金額(千円) | 構成比(%) | 金額(千円) | 構成比(%) | |
| アセットマネジメント事業 | 9,751,909 | 84.3 | 26,332,716 | 94.5 | 170.0 |
| ファイナンシャル・サービス事業 | 1,817,080 | 15.7 | 1,526,929 | 5.5 | △16.0 |
| 連結売上高 | 11,568,990 | 100.0 | 27,859,646 | 100.0 | 140.8 |

③ 個別業績の概要について

当社は2023年3月30日から純粋持株会社に移行しております。個別業績については、当社単体の売上は殆どが子会社からの経営管理及び指導料と受取配当金で構成され、支出は主として当社の上場関連費用、および子会社運営のための経費となっております。当社単体の売上高は前年同期の1,554百万円から1,512百万円の増収となる3,066百万円（前期比97.3%増）となりました。販売費及び一般管理費は、前年同期の489百万円から323百万円増加して812百万円（同66.0%増）となった結果、営業利益は前年同期の1,064百万円から1,189百万円増加して2,253百万円（同2.11倍）となりました。また、営業外収益は300百万円、営業外費用は90百万円を計上したことにより、経常利益は前年同期の1,189百万円から1,274百万円増加して2,463百万円（同2.07倍）となりました。この結果、当期純利益は前年同期の996百万円から1,239百万円増加して2,236百万円（同2.24倍）となりました。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概要

当連結会計年度末の資産合計は前連結会計年度末と比較して34,768百万円増加し、53,027百万円となりました。

これは、流動資産が30,637百万円増加し、固定資産が4,124百万円増加したことによるものであります。流動資産の増加は、主として、現金及び預金の増加17,840百万円、売掛金の増加9,181百万円によるものであります。現金及び預金の増加の主な要因は、税金等調整前当期純利益5,542百万円の計上、配当金の支払2,113百万円及び法人税等の支払1,389百万円に、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額が18,253百万円となったことによるものです。固定資産の増加は、主として、投資有価証券が3,137百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の負債合計は前連結会計年度末と比較して8,253百万円増加し、11,101百万円となりました。これは主として、未払金の増加5,125百万円、未払法人税等の増加968百万円によるものであります。

当連結会計年度末の純資産合計は前連結会計年度末と比較して26,515百万円増加し、41,925百万円となりました。

これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益を3,073百万円計上し、組織再編などによって利益剰余金が7,511百万円、資本剰余金が8,494百万円、非支配株主持分が9,127百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 当連結会計年度の連結キャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ17,840百万円増加し、21,848百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは2,681百万円の収入（前年同期は2,007百万円の収入）となりました。

これは、主として、税金等調整前当期純利益5,542百万円の計上、法人税等の支払1,389百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、910百万円の支出（前連結会計年度は359百万円の収入）となりました。これは、主として、投資有価証券の売却・償還による収入1,078百万円及び新規取得による支出832百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出696百万円、無形固定資産の取得452百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,187百万円の支出（前連結会計年度は2,013百万円の支出）となりました。これは、主として、配当金の支払額2,113百万円、リース債務の返済による支出67百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

アセットマネジメント事業を取り巻く環境は、金利動向や地政学リスク等の影響により、引き続き不透明な状況が継続するものと認識しております。このような環境下においては、市場環境に依存した従来型の運用ビジネスを進化させることが一層重要になるものと考えております。

このような認識のもと、当社グループは、これまでのインデックスおよびアクティブ運用を基盤としつつ、オルタナティブ資産およびデジタル領域を新たな成長ドライバーと位置付け、収益性の高い事業モデルへの進化を加速してまいります。オルタナティブ領域においては、世界トップクラスの運用会社との連携を一層強化し、プライベートクレジット、不動産、インフラ等、多様な投資機会を取り込むことで、投資家に対する提供価値の高度化と収益基盤の拡充を図ってまいります。

また、海外の政府系ファンドや機関投資家との関係強化を通じて、グローバルな資金の取り込みを推進するとともに、有力な海外運用会社の買収を通じた事業基盤の拡大にも継続的に取り組んでまいります。

さらに、デジタル領域においては、グループ内外のパートナーとの連携による資産運用プラットフォームの構築を進め、商品設計から取引・決済に至るまでの一体化を図ることで、新たな投資体験の提供と収益機会の多様化を実現してまいります。

国内においては、各運用会社の強みを活かした特色ある商品の継続的な投入および販売力の強化に加え、直販モデルの高度化を通じて顧客接点を拡充し、安定的な資金流入の確保に努めてまいります。

これらの取り組みにより、当社グループは資産運用残高のさらなる拡大に加え、収益性の向上を同時に追求し、早期に運用資産残高20兆円規模への到達を目指してまいります。

なお、次期連結会計年度（2026年4月1日から2027年3月31日まで）の業績予想につきましては、市場環境の先行きを合理的に見通すことが困難であることから、現時点では未定としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、その業務をほぼ日本国内において行っており、海外での活動は少ないことから、IFRS（国際財務報告基準）採用の際の費用を勘案し、日本基準を採用しております。

今後は当社グループのIFRS採用の必要性が生じた際にIFRSの採用を検討いたします。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,008,192 | 21,848,683 |
| 売掛金 | 2,606,942 | 11,791,018 |
| 棚卸資産 | 1,868 | 8,231 |
| 未収入金 | 176,517 | 185,343 |
| 営業投資有価証券 | - | 852,722 |
| 顧客分別金信託 | - | 2,100,000 |
| その他 | 394,189 | 1,039,174 |
| 流動資産合計 | 7,187,711 | 37,825,174 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物附属設備 | 129,207 | 838,817 |
| 減価償却累計額 | △56,736 | △284,175 |
| 建物附属設備(純額) | 72,470 | 554,641 |
| 工具、器具及び備品 | 190,956 | 456,736 |
| 減価償却累計額 | △170,829 | △355,922 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 20,127 | 100,813 |
| 使用権資産 | 175,866 | 103,456 |
| 有形固定資産合計 | 268,463 | 758,911 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,625,593 | 1,504,551 |
| ソフトウェア | 780,282 | 1,010,421 |
| その他 | 8,907 | 13,223 |
| 無形固定資産合計 | 2,414,784 | 2,528,197 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,702,904 | 10,843,005 |
| 繰延税金資産 | 559,984 | 397,837 |
| 退職給付に係る資産 | - | 103,024 |
| その他 | 124,545 | 564,696 |
| 投資その他の資産合計 | 8,387,435 | 11,908,564 |
| 固定資産合計 | 11,070,683 | 15,195,673 |
| 繰延資産 | | |
| 株式交付費 | 247 | 6,727 |
| 繰延資産合計 | 247 | 6,727 |
| 資産合計 | 18,258,642 | 53,027,575 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当連結会計年度 (2026年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 20,467 | 23,471 |
| 未払金 | 1,445,762 | 6,571,247 |
| リース債務 | 71,332 | 76,577 |
| 未払法人税等 | 573,591 | 1,541,903 |
| 未払消費税等 | 140,710 | 399,334 |
| 賞与引当金 | - | 367,155 |
| 資産除去債務 | - | 61,446 |
| その他 | 491,888 | 1,450,206 |
| 流動負債合計 | 2,743,751 | 10,491,344 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 104,534 | 26,879 |
| 役員退職慰労引当金 | - | 11,240 |
| 繰延税金負債 | - | 111,698 |
| 退職給付に係る負債 | - | 152,365 |
| 資産除去債務 | - | 248,327 |
| その他 | - | 59,791 |
| 固定負債合計 | 104,534 | 610,302 |
| 負債合計 | 2,848,285 | 11,101,646 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,363,635 | 3,739,398 |
| 資本剰余金 | 4,528,571 | 13,023,501 |
| 利益剰余金 | 7,715,801 | 15,227,325 |
| 自己株式 | △23 | △1,070 |
| 株主資本合計 | 15,607,984 | 31,989,155 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △947,536 | △10,770 |
| 為替換算調整勘定 | 582,100 | 564,649 |
| 退職給付に係る調整累計額 | - | 27,253 |
| その他の包括利益累計額合計 | △365,436 | 581,132 |
| 非支配株主持分 | 167,809 | 9,295,042 |
| 新株予約権 | - | 60,597 |
| 純資産合計 | 15,410,356 | 41,925,928 |
| 負債純資産合計 | 18,258,642 | 53,027,575 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 11,568,990 | 27,859,646 |
| 売上原価 | 5,870,993 | 16,235,512 |
| 売上総利益 | 5,697,997 | 11,624,133 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,428,722 | 6,469,552 |
| 営業利益 | 2,269,274 | 5,154,581 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 121,136 | 135,339 |
| 受取配当金 | 123,188 | 73,693 |
| 投資有価証券売却益 | 49,100 | 356 |
| 暗号資産売却益 | - | 225,501 |
| その他 | 4,462 | 9,369 |
| 営業外収益合計 | 297,888 | 444,260 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | - | 540 |
| 株式交付費償却 | 1,384 | 1,362 |
| その他 | 283 | 7,120 |
| 営業外費用合計 | 1,668 | 9,023 |
| 経常利益 | 2,565,494 | 5,589,818 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券償還益 | - | 20,015 |
| 特別利益合計 | - | 20,015 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券売却損 | - | 29,400 |
| 投資有価証券評価損 | 522 | 13,999 |
| 減損損失 | - | 23,584 |
| 特別損失合計 | 522 | 66,984 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,564,971 | 5,542,849 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 869,043 | 1,994,211 |
| 法人税等調整額 | 25,603 | △125,872 |
| 法人税等合計 | 894,646 | 1,868,338 |
| 当期純利益 | 1,670,325 | 3,674,510 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 23,389 | 601,233 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,646,935 | 3,073,277 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,670,325 | 3,674,510 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △618,611 | 947,469 |
| 為替換算調整勘定 | 198,638 | △17,450 |
| 退職給付に係る調整累計額 | - | 53,438 |
| その他の包括利益合計 | △419,973 | 983,457 |
| 包括利益 | 1,250,351 | 4,657,968 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 1,228,550 | 4,019,846 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 21,801 | 638,121 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|------------|------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,363,635 | 4,528,571 | 8,019,263 | △20 | 15,911,449 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,950,398 | | △1,950,398 |
| 単元未満株式の買取請求による取得 | | | | △2 | △2 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,646,935 | | 1,646,935 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | - |
| 当期変動額合計 | - | - | △303,462 | △2 | △303,464 |
| 当期末残高 | 3,363,635 | 4,528,571 | 7,715,801 | △23 | 15,607,984 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|----------|---------------|---------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | △330,513 | 383,462 | 52,948 | 146,008 | 16,110,406 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △1,950,398 |
| 単元未満株式の買取請求による取得 | | | | | △2 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | 1,646,935 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △617,023 | 198,638 | △418,385 | 21,801 | △396,584 |
| 当期変動額合計 | △617,023 | 198,638 | △418,385 | 21,801 | △700,049 |
| 当期末残高 | △947,536 | 582,100 | △365,436 | 167,809 | 15,410,356 |

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|-----------|------------|------------|--------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 3,363,635 | 4,528,571 | 7,715,801 | △23 | 15,607,984 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,113,389 | | △2,113,389 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 3,073,277 | | 3,073,277 |
| 合併による増加 | 359,586 | | 6,551,636 | | 6,911,223 |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | 8,478,870 | | 18 | 8,478,889 |
| 新株予約権の行使 | 16,176 | 16,108 | | | 32,284 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | △49 | | | △49 |
| 自己株式の取得 | | | | △1,140 | △1,140 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 74 | 75 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | - |
| 当期変動額合計 | 375,763 | 8,494,930 | 7,511,524 | △1,046 | 16,381,171 |
| 当期末残高 | 3,739,398 | 13,023,501 | 15,227,325 | △1,070 | 31,989,155 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|------------------|--------------|----------------------|-------------------|--------|-----------|------------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算調整勘 定 | 退職給付に 係る調整累 計額 | その他の包括利 益累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | △947,536 | 582,100 | - | △365,436 | - | 167,809 | 15,410,356 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △2,113,389 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 3,073,277 |
| 合併による増加 | | | | | | | 6,911,223 |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | | | | | | 8,478,889 |
| 新株予約権の行使 | | | | | | | 32,284 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | | △49 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △1,140 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | 75 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 936,766 | △17,450 | 27,253 | 946,569 | 60,597 | 9,127,233 | 10,134,400 |
| 当期変動額合計 | 936,766 | △17,450 | 27,253 | 946,569 | 60,597 | 9,127,233 | 26,515,571 |
| 当期末残高 | △10,770 | 564,649 | 27,253 | 581,132 | 60,597 | 9,295,042 | 41,925,928 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,564,971 | 5,542,849 |
| 減価償却費 | 432,823 | 712,464 |
| 長期前払費用償却額 | - | 66 |
| 株式報酬費用 | - | 51,680 |
| のれん償却額 | 110,509 | 109,769 |
| 株式交付費償却 | 1,384 | 1,362 |
| 受取利息及び受取配当金 | △244,325 | △208,963 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △49,100 | 5,772 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 522 | 13,999 |
| 暗号資産売却損益 (△は益) | - | △225,501 |
| 減損損失 | - | 23,584 |
| 為替差損益 (△は益) | △568 | 1,014 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △281,580 | △2,897,406 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 1,829 | 4,035 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,701 | 3,004 |
| 営業投資有価証券の増減額 (△は増加) | - | 165,749 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 253,317 | 1,229,039 |
| 未収入金の増減額 (△は増加) | △12,134 | △157,697 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △66,179 | 55,730 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △71,435 | △431,380 |
| 小計 | 2,641,737 | 3,999,176 |
| 利息及び配当金の受取額 | 22,639 | 71,793 |
| 法人税等の支払額 | △676,343 | △1,389,081 |
| 法人税等の還付額 | 19,115 | 0 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,007,148 | 2,681,887 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △3,016 | △37,168 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △143,226 | △452,209 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 1,361,123 | 1,078,748 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △860,301 | △832,225 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | - | 23,861 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | - | △696,491 |
| 差入保証金の回収による収入 | 5,000 | 26,912 |
| 差入保証金の差入による支出 | - | △21,607 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 359,579 | △910,180 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | - | 32,284 |
| 配当金の支払額 | △1,950,398 | △2,113,389 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | - | △38,949 |
| 自己株式の取得による支出 | △2 | △440 |
| 自己株式の処分による収入 | - | 75 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | - | △49 |
| リース債務の返済による支出 | △63,214 | △67,474 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,013,615 | △2,187,943 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 17,232 | 3,390 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 370,344 | △412,844 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | - | 18,253,335 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,638,145 | 4,008,489 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 4,008,489 | 21,848,980 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年8月20日開催の取締役会にて、資産運用会社SBI岡三アセットマネジメント株式会社の株式を簡易株式交付の方法により取得することを決議しました。2025年9月11日付で当社株式13,128,343株（うち100株は自己株式割当）の交付を行い、SBI岡三アセットマネジメント株式会社の株式の51%を取得することで、同社を子会社化いたしました。この簡易株式交付により、主として資本準備金が8,478,843千円増加し、連結資本剰余金の額に反映されております。

また、当社は、2025年9月30日開催の取締役会において、当社を吸収合併存続会社、SBIレオスひふみ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、同日付で吸収合併契約を締結いたしました。その後、2025年11月20日及び2025年11月21日に開催されたそれぞれの臨時株主総会において当該議案は可決され、2025年12月1日を効力発生日として本件吸収合併は完了しました。この合併により、主として利益剰余金が6,551,685千円増加(注)し、連結利益剰余金の額に反映されております。

※注. 吸収合併消滅会社が有していた各子会社と、新たに資本連結を行った後の連結上の変動額であります。提出会社の単体財務諸表における変動額は主として、その他利益剰余金（繰越利益剰余金）の増加額は1,421,948千円、その他資本剰余金が5,119,097千円の増加となっており、連結と単体で金額がそれぞれ異なることとなります。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

(SBI岡三アセットマネジメント株式会社)

当社は、2025年8月20日開催の取締役会にて、資産運用会社SBI岡三アセットマネジメント株式会社の株式を取得することを決議し、2025年9月11日付でSBI岡三アセットマネジメント株式会社の株式の51%を取得し、同社を子会社化いたしました。

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

名称 SBI岡三アセットマネジメント株式会社

事業の内容 投資運用業（投資信託委託業、投資一任業）、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業

② 企業結合日

2025年9月11日（みなし取得日 2025年9月1日）

③ 企業結合の法的形式

株式交付（簡易株式交付）による株式取得

④ 結合後企業の名称

SBI岡三アセットマネジメント株式会社

⑤ その他取引の概要に関する事項

グループ内資産運用事業の統括体制を一本化し、顧客利益の最大化と企業価値向上を図ることを目的としております。

⑥ 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

⑦ 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動に関する事項

該当事項はありません。

取得による企業結合

(SBI岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社、OCP1号投資事業有限責任組合並びにOCP2号投資事業有限責任組合)

当社の子会社となったSBI岡三アセットマネジメント株式会社は、2025年8月20日開催の取締役会にて、投資事業組合の組成・運用等を行うSBI岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社（旧商号：岡三キャピタルパートナーズ株式会社）及び同社が無限責任組合員として運営するOCP1号投資事業有限責任組合並びにOCP2号投資事業有限責任組合の株式及び出資持分を取得することを決議し、2025年9月30日付で当該譲渡手続きが完了し、当該会社等の子会社化いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

| 名称 | 事業の内容 |
|--|---|
| SBI岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社 (旧商号：岡三キャピタルパートナーズ株式会社) | 投資事業組合の組成・運用等 |
| OCP1号投資事業有限責任組合 | ベンチャー企業、および上場を視野に入れたミドル・レイターステージの企業への投資事業 |
| OCP2号投資事業有限責任組合 | ベンチャー企業、および上場を視野に入れたミドル・レイターステージの企業への投資事業 |

② 企業結合を行った主な理由

SBI岡三アセットマネジメント株式会社他、SBIグループが有するベンチャーキャピタル事業における豊富な実績と専門性を活用するため

③ 企業結合日

2025年9月30日

④ 企業結合の法的形式

金銭を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

SBI岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社は、10月1日付で岡三キャピタルパートナーズ株式会社から商号を変更しております。

OC P 1号投資事業有限責任組合並びにOC P 2号投資事業有限責任組合については、企業結合前後において名称の変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

SBI 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社

100%取得

OC P 1号投資事業有限責任組合

所有していた出資持分比率0.5% (SBI 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社が保有)

取得した出資持分比率 99.5%

取得後の(間接所有)出資持分比率 100%

OC P 2号投資事業有限責任組合

所有していた出資持分比率0.5% (SBI 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社が保有)

取得した出資持分比率 99.5%

取得後の(間接所有)出資持分比率 100%

⑦ 取得企業を決定するに至った根拠

SBI 岡三アセットマネジメント株式会社が金銭を対価として株式及び出資持分を取得したことによります。

(2) 中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

該当事項はありません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

SBI 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社

取得の対価(金銭) 177,217千円

取得原価 同上

OC P 1号投資事業有限責任組合

取得の対価(金銭) 463,623千円

取得原価 同上

OC P 2号投資事業有限責任組合

取得の対価(金銭) 236,376千円

取得原価 同上

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

発生したのれん金額 1,550千円 (SBI 岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社の取得において発生)

発生原因 今後の事業展開において期待される超過収益力であります。

償却方法及び償却期間 5年

共通支配下の取引等

(吸収合併)

当社は2025年9月30日開催の取締役会において、当社を吸収合併存続会社、SBIレオスひふみ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、同日付で吸収合併契約を締結し、2025年12月1日付で当該吸収合併を行いました。

企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業内容

①. 吸収合併存続会社

名称: SBIグローバルアセットマネジメント株式会社

事業内容: ファイナンシャルサービス事業(資産運用全般に係る金融情報の提供等)、アセットマネジメント事業(投資運用業・投資助言業)の統括、経営管理

②. 吸収合併消滅会社

名称: SBIレオスひふみ株式会社

事業内容: 投資信託委託業務及び投資顧問業務(投資一任契約に係る業務)等を営むグループ会社の経営戦略策定、経営管理及びこれに附帯又は関連する業務

(2) 企業結合の目的

当社はSBIグループにおける資産運用事業の中核会社として、グループとしての総合力を活かした収益力の強化や事業運営コストの抑制を行っていくことが急務であり、当社がグループ内の資産運用事業等を一元的に統括する体制を整えることが有用であると考えたため本件吸収合併を行いました。

(3) 企業結合日 2025年12月1日

(4) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社とし、SBIレオスひふみ株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併方式

(5) 結合後企業の名称

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社

(6) 合併に係る割当の内容

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社は、SBIレオスひふみ株式会社の普通株式1株につき普通株式0.36株の割合をもって、合計35,194,500株の株式を割当交付しました（注）。

（注. 吸収合併契約締結の決議後、本件吸収合併の効力発生日までの間になされた新株予約権の行使に伴い増加した消滅会社株式への割当分を含んでおります。）

ただし、本件効力発生の時にSBIレオスひふみ株式会社が保有していた自己株式5,968,700株については、株式の割当てを行っていません。

また、本件吸収合併によりSBIグローバルアセットマネジメント株式会社が交付した株式は、全て新たに発行する同社の普通株式です。

(7) 企業結合に係るその他の事項

本件吸収合併により、当社はSBIレオスひふみ株式会社が有していた子会社株式を承継しております。従前の同社の各子会社は、存続会社である当社の子会社となりました。

(8) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 2019年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

報告セグメント別の主な事業内容（2026年3月31日現在）は以下のとおりです。

(アセットマネジメント事業)

金融商品取引法に基づき投資信託の設定、募集、運用などの投資運用や投資助言などを行う事業

| サービス区分 | 主な業務内容 |
|------------|--|
| アセットマネジメント | 公募追加型株式投資信託、私募の債券型投資信託を中心とした投資信託の設定、募集、運用などの投資運用、「ファンド・オブ・ファンズ」等への投資助言サービス、確定拠出年金関連コンサルティング ほか |

(ファイナンシャル・サービス事業)

金融、ウェブサイトなどの情報を収集し、蓄積した情報を比較・分析・評価・加工して顧客に提供、コンサルティングなどを行う事業

| サービス区分 | 主な業務内容 |
|---------------|--|
| ファイナンシャル・サービス | 「株式新聞」WEB版、株価・企業情報配信、ファンド分析レポート、国内株式レポート、米国株式レポート、金融機関・メディア等へのカスタムファンドデータの提供、ファンドのアワード選定・発表、投資信託比較分析ツールの提供、企業向け確定拠出年金関連のアドバイス、個人向け確定拠出年金（i D e C o）・少額投資非課税制度（N I S A）関連のWEBの運営・企画およびコンテンツの作成・提供、金融機関へのタブレットアプリケーション・データの販売、暗号資産の評価情報 当社グループホームページ（ウエルスアドバイザーウェブサイト、中国情報サイト『サーチナ』）における広告、各種媒体での金融商品販売機関の広告に関するコンサルティング収入、マーケティング・コンサルティング、広告代理店業務、新聞広告、I R・ライフプラン・資産運用などのセミナーの実施、シミュレーションツールの提供などのライフプラン支援業務 ほか |

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続きに準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

「アセットマネジメント事業」の売上高、利益、その他の項目の金額および資産、負債その他の項目の金額は、以下の子会社の売上高、利益、その他の項目の金額および資産、負債その他の項目の金額を集計した数値を用いております。

S B Iアセットマネジメント株式会社、Carret Holdings, Inc.、Carret Asset Management LLC、S B Iオルタナティブ・インベストメント・マネジメント株式会社、SBI岡三アセットマネジメント株式会社、S B I岡三オルタナティブ・インベストメント株式会社、O C P 1号投資事業有限責任組合、O C P 2号投資事業有限責任組合、レオス・キャピタルワークス株式会社、レオス・キャピタルパートナーズ株式会社、R h e o s C P 1号G P有限責任組合、RheosCP1号投資事業有限責任組合、フィナップ株式会社、株式会社Kiffy、レオス・エンジェル1号投資事業有限責任組合

連結子会社のうちCarret Holdings, Inc.、Carret Asset Management LLCの決算日は12月31日であります。

セグメント情報の作成にあたっては、Carret Holdings, Inc.及びCarret Asset Management LLCは、2025年12月31日現在の資産、負債その他の項目、2025年1月1日から2025年12月31日までの売上高、利益、その他の項目の数値を用いております。なお、連結決算日との間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

「ファイナンシャル・サービス事業」の売上高、利益その他の項目の金額および資産、負債その他の項目の金額は、S B Iグローバルアセットマネジメント株式会社とウエルスアドバイザー株式会社の売上高、利益、その他の

項目および資産、負債その他の項目の金額を集計した数値を用いております。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場価格を勘案して協議によって決定しております。

3. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 差異調整 に関する 事項 | 連結 財務諸表 計上額 |
|--------------------|------------------|-------------------------|------------|--------------------|-------------------|
| | アセットマネ ジメント事業 | ファイナンシ ヤル・サービ ス事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,751,909 | 1,817,080 | 11,568,990 | - | 11,568,990 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 701 | 4,596 | 5,297 | △5,297 | - |
| 計 | 9,752,611 | 1,821,676 | 11,574,288 | △5,297 | 11,568,990 |
| セグメント利益 | 2,121,797 | 637,704 | 2,759,502 | △490,228 | 2,269,274 |
| セグメント資産 | 13,504,104 | 9,786,491 | 23,290,596 | △5,031,953 | 18,258,642 |
| セグメント負債 | 2,852,081 | 5,028,157 | 7,880,239 | △5,031,953 | 2,848,285 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 122,256 | 308,960 | 431,217 | 1,606 | 432,823 |
| のれんの償却額 | 110,509 | - | 110,509 | - | 110,509 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 13,820 | 141,047 | 154,867 | - | 154,867 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△490,228千円には、セグメント取引消去△489,526千円、各報告セグメントに配分していない全社費用490,228千円、営業取引と営業外取引との消去に伴い生じた調整額△701千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 差異調整 に関する 事項 | 連結 財務諸表 計上額 |
|--------------------|------------------|-------------------------|------------|--------------------|-------------------|
| | アセットマネ ジメント事業 | ファイナンシ ヤル・サービ ス事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 26,332,716 | 1,526,929 | 27,859,646 | - | 27,859,646 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 706 | 7,676 | 8,382 | △8,382 | - |
| 計 | 26,333,422 | 1,534,605 | 27,868,028 | △8,382 | 27,859,646 |
| セグメント利益 | 5,689,218 | 274,444 | 5,963,663 | △809,082 | 5,154,581 |
| セグメント資産 | 31,703,236 | 2,520,645 | 34,223,881 | 18,803,693 | 53,027,575 |
| セグメント負債 | 5,673,347 | 260,572 | 5,933,919 | 5,167,727 | 11,101,646 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 261,842 | 448,996 | 710,838 | 1,625 | 712,464 |
| のれんの償却額 | 109,769 | - | 109,769 | - | 109,769 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 375,834 | 133,546 | 509,381 | 321 | 509,702 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△809,082千円には、セグメント取引消去△15,129千円、各報告セグメントに配分していない全社費用810,775千円、営業取引と営業外取引との消去に伴い生じた調整額16,823千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に係る費用であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | セグメント間取引消去 | | 連結財務諸表計上額 | |
|------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 | 前連結 会計年度 | 当連結 会計年度 |
| 減価償却費 | 432,823 | 712,464 | — | — | 432,823 | 712,464 |
| のれんの償却額 | 110,509 | 109,769 | — | — | 110,509 | 109,769 |
| 有形固定資産及び無形 固定資産の増加額 | 154,867 | 509,702 | — | — | 154,867 | 509,702 |

5. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、報告セグメントのセグメント利益に含まれていた全社費用等をセグメント利益の調整額として記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

【関連情報】

1. 商品及びサービスに関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

| | アセットマネジメント事業 | ファイナンシャル・サービス事業 |
|-------------|--------------|-----------------|
| 外部顧客に対する売上高 | 9,751,909 | 1,817,080 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

| | アセットマネジメント事業 | ファイナンシャル・サービス事業 |
|-------------|--------------|-----------------|
| 外部顧客に対する売上高 | 26,332,716 | 1,526,929 |

2. 地域に関する情報

(1) 売上高

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(注) 売上高は、顧客の所在地を基礎とし、国又は地域によって分類しております。

(単位：千円)

| 日本 | 米国 | その他 | 合計 |
|-----------|-----------|--------|------------|
| 9,566,003 | 1,931,705 | 71,282 | 11,568,990 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(注) 国内の外部顧客への売上高に分類した額が連結損益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

| 日本 | 米国 | 合計 |
|--------|---------|---------|
| 89,111 | 179,352 | 268,463 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

| 日本 | 米国 | 合計 |
|---------|---------|---------|
| 649,094 | 109,817 | 758,911 |

3. 主要な顧客に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

(単位：千円)

| | アセットマネジメント 事業 | ファイナンシャル・サービス 事業 | 全社・消去 | 合計 |
|------|------------------|---------------------|-------|--------|
| 減損損失 | - | 23,584 | - | 23,584 |

(のれんの金額の重要な変動)

前連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

| | アセットマネジメント 事業 | ファイナンシャル・サービス 事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|------------------|---------------------|-------|-----------|
| 当期償却額 | 110,509 | - | - | 110,509 |
| 当期末残高 | 1,625,593 | - | - | 1,625,593 |

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

| | アセットマネジメント 事業 | ファイナンシャル・サービス 事業 | 全社・消去 | 合計 |
|-------|------------------|---------------------|-------|-----------|
| 当期償却額 | 109,769 | - | - | 109,769 |
| 当期末残高 | 1,504,551 | - | - | 1,504,551 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 169円98銭 | 235円91銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 18円37銭 | 28円30銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | - | 28円26銭 |

前連結会計年度において、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりで

あります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 1,646,935 | 3,073,277 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益 (千円) | 1,646,935 | 3,073,277 |
| 期中平均株式数 (株) | 89,673,477 | 108,609,499 |

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 純資産の部の合計額 (千円) | 15,410,356 | 41,926,628 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 (千円) | 167,809 | 9,355,639 |
| (うち非支配株主持分 (千円)) | (167,809) | (9,295,042) |
| 普通株式に係る期末の純資産額 (千円) | 15,242,547 | 32,570,988 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (株) | 89,673,475 | 138,062,512 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません